



市政羅針盤

市長が自ら、市政運営の方針を分かりやすくお伝えします。☎秘書政策課 ☎ 36-7117

今月のテーマ 公民館機能の強化・充実 ～公民館長に正規職員を配置～

早くも2月中旬となり、市民会館前の「帯桜」が咲きはじめました。全国にたった1本しかない早咲き希少品種の「帯桜」ですが、丹精込めた「接ぎ木」増殖によって、現在45本の苗木が育っています。

このうちの10本を、新市誕生10周年記念事業の一環として、先月、中央公園の日本庭園と花見の丘に植樹しました。20年後には、春到来を帯桜の開花で感じていただけるよう、市内全域に植樹を広げてまいります。

さて、今月のテーマは「公民館機能の強化・充実」です。私は就任前から、公民館を「地域課題解決の拠点」「市民活動の拠点」「情報ネットワークの拠点」として、その機能を充実させたいと考えていました。この考えを3年目の春を迎えて実現できる運びとなりましたので、4月からの公民館運営の構想を報告させていただきます。

六合公民館と初倉公民館長には、係長級の正規職員を1人ずつ配置し、社会教育課・協働推進課・行政サー



子育てママ事業 (六合公民館)

ビスセンター(市民課)3課の係長を兼務させ、公民館業務の一元化と機能強化を図ります。これまでの公民館は、施設利用管理や社会教育講座をはじめ、図書の貸し出し、児童センター、放課後児童クラブ、包括支援センター、デーサービス、地域連携室など各担当課が業務を行う建物として運用してきました。し

かし今後は、公民館長が施設管理者として、これらの業務を連携することで、より効果的に運用していきます。さらに地域のコンシェルジュ(案内役)と



おやつづくり教室(初倉公民館)

して「地域との連絡調整」「地域課題の共有と解決に向けた取り組み」「協働事業の展開」など、行政と地域との橋渡しとなる「プラットフォーム」(交流拠点)の機能を担っていくこととなります。

島田市は、刑法犯認知件数(4.8件/人口1,000人)や離婚率(1.3件/人口1,000人)が、県内23市で一番低く、安全安心で暮らしやすいまちです。しかし市内を見渡せば、わずかな年金を頼りに暮らしている高齢者が増え、世代を問わず一人世帯が増加し続けています。ぎりぎりの生活費で暮らす家庭があるのも現実です。

このような厳しい市民生活から目をそらさず、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるまちづくりを推進するためには、地域力の育成が欠かせません。公民館機能の強化・充実が地域力向上につながるように、行政も力を尽くしてまいります。

館長となる職員は、どっぷり地域に浸かって人とのつながりを強め、知識を吸収し、皆さんに育てていただくこととなります。どうぞよろしくお願いいたします。

復興「南相馬市」

復興支援のため島田市は、福島県南相馬市へ職員を派遣しています。

東日本大震災の津波により発生した「がれき」を活用して海岸防災林を造る「第3回南相馬市鎮魂復興市民植樹祭」を開催します。

植樹祭には、例年市内外から約3,000人が参加しており、今年も約5,000㎡の土地に2万本の苗木を植樹する予定です。植樹を通じ、津波の犠牲となった皆さんの魂を慰め、震災の経験や教訓を後世に継承していきましょう。

南相馬市以外の皆さんの参加も大歓迎です。参加を希

望される場合は、南相馬市ホームページ「申込フォーム」から申し込みの上、ご来場ください。とき/3月27日(日)午前10時30分から

ところ/福島県南相馬市原町区萱浜

☎南相馬市役所生活環境課

☎ 0244-24-5231

